



第 2530 地区 福島西ロータリークラブ会報

会長 高橋 智弘
幹事 相澤 隆

奉仕プロジェクト
委員会委員長 高梨 哲男

会報写真担当 宮崎 秀剛

奉仕しよう みんなの
人生を豊かにするために

令和3年7月5日(月) 第1回 通算第1595回例会

・例会日/月曜日12:30 ・例会場/ウェディング エルティ ☎(024)535-6188

事務所/福島市万世町2-5 福島銀行本店内9F ☎(024)536-1010・FAX(024)536-1011 Eメール/f-rotary@guitar.ocn.ne.jp

第1回例会 点鐘12:30

- ◇開会点鐘 高橋 智弘 会長
- ◇国家斉唱・ロータリーソング「奉仕の理想」
ソングリーダー 西形 健吉 会員
- ◇「四つのテスト」唱和
職業奉仕委員会 佐藤 慶行 委員長
- ◇お客様並びにビジター紹介
米山記念奨学生 レティトゥ ハーさん
- ◇7月分米山記念奨学金給付
米山記念奨学生 レティトゥ ハーさん



- ◇任命状伝達
県北第一分区ガバナー補佐 佐藤 宗弘 会員
RI第三期修了証 卒業バッジ 伝達 佐藤 宗弘 会員



7月誕生祝い

※今年度、誕生祝の記念品はペアのタンブラーです。



・宮崎秀剛会員 昭和48年7月16日生

- ◇会長あいさつ 高橋 智弘 会長
皆様、こんにちは。新年度第1回目の例会をスタートさせていただきます。まずは、7月誕生日の宮崎会員おめでとうございます。

本年度、歴史と伝統ある福島西ロータリークラブの会長を仰せつかりました、高橋智弘でございます。昭和40年生まれの55歳、ロータリー歴6年目若輩でございますが、先輩たちが築いてきたクラブの名を汚さぬよう、相澤隆幹事とベストを尽くしてまいりますので、1年間よろしくお願いたします。

まず7/1(木)就任早々福島ロータリークラブの第一回例会に相澤幹事とともにメイクアップをして参りましたことをご報告いたします。佐藤宗弘ガバナー補佐をはじめ県北第一分区のほかのクラブ会長と参加してまいりました。厳粛な雰囲気の漂う福島クラブの例会では、福島西クラブの代表として挨拶してまいりましたが、とても緊張してしまい、ほかのクラブの会長のような上手な話しはできませんでしたが、精一杯就任最初の仕事を参りました。

さて、新型コロナウイルスの感染がまだまだ収まらない中でのスタートではありますが、ワクチン接種を受けた方も数名いらっしゃると思いますが、ほとんどの方はこれからはいいでしょうか。ワクチン接種が終われば、前よりは行動規制も少しは緩やかになると期待しています。また、7/21からは、あづま球場において女子ソフトボールの日本対オーストラリアの試合からオリンピックもスタートします。感染対策をしながら応援していきたいと思っております。我がクラブにおいても少しでも活動計画の変更なく進められるよう願うばかりです。直近では、7/11(日)にロータリー奉仕デーとして、「スポGOMI大会inふくしま」が開催されますので参加される方はよろしくお願いいたします。また7/26の例会はガバナー公式訪問の日程となっておりますので、ご協力をお願いいたします。この後で、会長・幹事スピーチのプログラムが組まれておりますので、あいさつはこ

までとさせていただきます。

- ◇幹事報告 相澤 隆幹事

○例会変更のお知らせ
・次週7/12(月)当クラブの例会は、ガバナー公式訪問に向けてのクラブ協議会になります。皆様のご出席をお願いいたします。また、当日は会場の都合により開始時間を変更し、12時45分の開会点鐘となりますのでご注意ください。

○その他のお知らせ

- ・福島北RC、コロナウイルス感染予防にて休会となっております。
- ・7/11(日)は「ロータリー奉仕デー」県北第一分区の「スポGOMI大会」が開催されます。9時に集合となります。参加の皆さまはよろしくお願いたします。
- ・本日午後3時より福島駅西口構内デジタルサイネージ看板除幕式が執り行われます。県北第一分区・第二分区両ガバナー補佐、分区幹事、各クラブ会長が出席されます。
- ・本日午後6時30分よりエルティにて7月理事会を開催致します。理事役員の皆様はよろしくお願致します。
- ・7月ロータリーレートは111円となりますのでお知らせ致します。

委員会報告

- ◇出席・スマイリングBOX小委員会 高梨 哲男 委員長
高橋智弘会長＝本日より2021-22年度スタートします。理事役員、会員の皆様、事務局小澤様1年間よろしくお願いたします。

○相澤 隆幹事＝高橋年度の幹事を務めさせていただきます。1年間よろしくお願いたします。

○佐藤宗弘会員＝高橋智弘会長、相澤幹事、新年度スタートおめでとうございます。1年間宜しくお願致します。

○黒澤信之会員＝智弘会長、気楽に1年間、頑張ってください。みんなでささえていきます！

○寺島英樹会員＝高橋新会長1年間よろしくお願致します。

○梅津一匡会員＝新年度も皆さんと共にロータリーライフを楽しみたいと思います。よろしくお願申し上げます。

○宮崎秀剛会員＝高橋新会長の新年度、皆で盛り上げて行きましょう。1年間宜しくお願いたします。

○小澤陽子会員＝第一回例会おめでとうございます。今年度の事業も大いに盛り上がりませう祈念いたします。1年間よろしくお願致します。

高橋年度スタートによせて

- 石川淳一会員 ○大平謙一郎会員 ○久米允彦会員
- 齋藤武二会員 ○佐藤慶行会員 ○佐藤卓立会員
- 蔭 慧豊会員 ○高梨哲男会員 ○西形健吉会員
- 野尻榮一会員 ○渡辺敬藏会員

本日のスマイリングBOX集計19件 52,000円
ご協力頂きました皆さん、ありがとうございました。

- ◇会報・雑誌・広報・IT小委員会 宮崎 秀剛 委員長
*「友」7月号紹介

◇ゴルフ部会より(6月27日に開催された県北第一分区および当クラブコンペの結果報告)

◇本日のプログラム——会長・幹事スピーチ

- 幹事スピーチ 相澤 隆幹事

幹事スピーチをさせていただきます。今回、高橋智弘年度の幹事を務めさせていただくことになりました。会長スピーチの時間が十分に確保できますよう、簡潔にお話しをさせていただきます。昨年と今年の2回にわたり、次期幹事セミナーを受講しました。講師の方々からは「幹事は黒子ではない」「会長と幹事はパートナーだ」と繰り返しアドバイスを受けてはおりますが、何と云ってもクラブは会長の方針が第一でありますので、まずは高橋会長が思う存分、やりたいことをやれるように支えてまいりたいと考えております。

今年度のRI会長テーマの「奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために」につきましても、さまざまな評価はあるかと思いますが、「ロータリアンが奉仕し続けるのは、人びとの人生を豊かにしたいという願いからであり、同時に、誰かの人生だけでなく、自分の人生も豊かになる」という考え方に対しまして、私も個人的に非常に共感しております。

皆さん、おそらくお忘れのことと思いますが、私がロータリーに入会して、最初のスピーチで、「わたくし個人、あるいは自分の会社1社では、なかなか社会的な貢献ができませんので、会に入れていただいて、わずかでも地域社会に、さらにはグローバルな形で奉仕できればという気持ちで入会しました」と申し上げました。その後、さまざまな研修やセミナーに参加しまして、ロータリーの崇高・高貴な精神に触れて、私のような「いい加減男」とのミスマッチも多々、感じはしましたが、「組織はエースや4番だけでは成り立たないし、その他大勢も必要だろう」と気を取り直しまして、現在は、自分にできる範囲のことではありますが前向きに取り組まさせていただいているのが現状であります。それだけに、今回のRI会長テーマを聞いて「あー自分は奉仕を目的に入会したという、初心を忘れていた」と反省した次第であります。ただ今回は、高橋年度の幹事ということで、「参加しよう!! 例会に、楽しもう!! 例会を」のスローガンの下、高橋会長が掲げた4つの目標が達成されますよう、全力でバックアップしたいと思っております。

ロータリーを学ぶことも重要ではありますが、やはり奉仕活動を実践することが第一。よく「身を粉(こ)にして」と申しますが、不用意に太ってしまったこの身が粉(こな)になるまで、粉骨碎身、職務を務めてまいる覚悟であります。至らぬことも多々あるとは思いますが、会員の皆様には遠慮ない叱咤と、ご指導をお願いいたしましてスピーチとさせていただきます。どうぞ、これからの1年間、よろしく願いいたします。

○会長スピーチ 高橋 智 弘 会長
今年度の会長をお引き受けするに当たりご挨拶申し上げます。今年度も、昨年度から続くコロナ禍においていろいろな制限がある中でスタートとなります。7月の下旬から始まる予定の東京オリンピック・パラリンピックも本当に開催できるのか、定かではない状況にあります。自由な生活が奪われている中で、ロータリーの活動を続けて行くのは、容易なことではないのかもしれませんが、しかしながら、このような状況においても奉仕の精神を忘れることなく、我々はロータリアンとして、少しずつでも前に進んでいかなければならないと思います。まだまだ若輩の私が、伝統ある福島西ロータリークラブの会長職が務まるかと大きな不安を抱えています。経験豊富な先輩方々のご意見ご指導のもと、我々の活動が地域社会に必要とされ、役に立っているという信念をもって、この一年間活動していきたいと思っております。さて、今年度のスローガンとして、「参加しよう!! 例会に、楽しもう!! 例会を」を掲げさせていただきました。現在、会員増強が最大の課題となっておりますが、誰もが参加する例会に魅力がなければ、なかなか入会していただけません。また、現会員の方々もただ来ているだけでは魅力あるクラブにはならないと思います。そこで今年度は会員スピーチを増やし、ロータリーのこと、職業のこと、自分の経験談などいろいろなテーマでスピーチしていただきたいと考えております。その話がきっかけになって新たな活動が生まれるかもしれません。小さなことでもアイデアを出し合い、この福島西ロータリークラブを魅力あるクラブにしていきたいので、会員の皆様のご協力をお願いいたします。

本年度のRI会長シェカール・メータ氏は「奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために」とテーマを掲げています。ほかの人のために生き、世話をし、奉仕することで誰かの人生を豊かにすることは、自分の人生の最高の生き方であると話しています。「もっと行動し、もっと成長する」、「もっと行動し」はより大きく、インパクトをもたらす奉仕プロジェクトを意味し、「もっと成長する」は会員を増やし、参加者基盤を広げることを意味します。奉仕を実践し、会員増強を図るため、いろいろなアイデアを出し合いましょう。幹事をお引き受けいただいた相澤隆会員をはじめとする理事役員の皆様、福島西ロータリークラブの会員の皆様、小澤陽子事務局員、ご指導・ご協力のほど、よろしく願いいたします。

2021-22年度 地区活動目標

1. 会員増強(みんなが一人を入会させよう)
 2. ロータリー奉仕デー
 3. ロータリー賞への挑戦
 4. インターアクト、ローアクト、学友との連携
 5. ロータリー財団への理解と地区財団活動資金(DDF)の活用
 6. 米山記念奨学会への協力
 7. RLI(ロータリー・リーダーシップ研究会)の推進
 8. 地区のIT化推進
 9. 地区事務所固定化の推進
 10. 地区会員全員の名簿作成
- 2021-22年度 福島西ロータリークラブ活動目標
1. 例会出席率の向上と活性化と会員増強
会員スピーチなど一人一人が例会に参加する意識を持ち、小さなアイデアでも、それを発展させて、例会を活性化していく。そして魅力あるクラブの例会にすることにより、会員増強へと繋げていく。
 2. 社会奉仕・青少年奉仕の実践とロータリー認知度の向上

社会奉仕活動:

- ロータリー奉仕デーの実践(県北第一分区行事)
- 福島駅西口周辺の清掃活動
- 少年野球教室の実施
- 麻薬撲滅啓発活動の実施
- 新型コロナウイルス感染症対策に関わる取組み

青少年健全育成活動:

- 地区補助金を活用した福島西地区の小学校の音楽活動の支援

3. ロータリー財団・米山記念奨学会への理解と協力
ロータリー財団: 年次基金一人150ドル寄付、ポリオ根絶一人30ドル寄付
米山記念奨学会: 年間普通寄付金一人5,000円寄付、特別寄付金一人10,000円寄付
米山記念奨学生受け入れ: 毎月初め奨学金給付、ロータリー活動への理解
4. ロータリー賞への挑戦
5. MYROTARYへの全会員登録

◇閉会点鐘 高橋 智 弘 会長
※会報カメラ担当 宮崎 秀 剛 会員

◆◇◆◆◇◆◆◇
県北第一分区・県北第二分区
福島駅西口構内観光案内板 除幕式
○日 時/令和3年7月5日(月)
15時00分~15時30分
○場 所/JR福島駅 西口改札内
○参加者/JR福島駅長、県北第一分区・県北第二分区関係者
次 第
○司 会/県北第一分区幹事 黒 澤 信 之 会員
◇開 会
◇あいさつ
国際ロータリー第2530地区 県北第一分区ガバナー補佐 佐藤 宗 弘 会員
国際ロータリー第2530地区 県北第二分区ガバナー補佐 安斎 忠 作 会員
国際ロータリー第2530地区 公共イメージ委員会委員長 相 良 元 章 会員

◇除幕
◇来賓あいさつ
東日本旅客鉄道株式会社 福島駅 駅長 佐々木 高 敏様
◇閉会



観光案内板の完成を祝う関係者
協力を得て制作した。看板はデジタルサイネージ(電子看板)で、県内の観光地やイベントなどを紹介する約七十枚のスライドが流れる。同駅の生徒は、福島市名物の田舎餃子や花見山公園などを紹介するスライドのデザインや写真撮影などに関わった。
看板の両端にはQRコードがあり、読み取ると五カ国語の県の観光案内ホームページやツイッター、インスタグラムを開覧できる。
同市の県営つま球場では東京五輪の野球



今後の行事予定

- ・7月12日(月) 【通常例会】
クラブ協議会
 - ・7月19日(月) 祝日の週のため休会
 - ・7月26日(月) 【ガバナー公式訪問】
志賀利彦ガバナー
佐藤宗弘ガバナー補佐
 - ・7月5日(月) 7月理事会
- その他の行事案内
- ・7月11日(日) ロータリー奉仕デー
「スポGOMI大会inふくしま」